

## 岐 阜 橋（岐阜）

■ライトコロ川と国道238号線が交わり、5号橋から少し下流にある橋で現在の橋の竣工は昭和50年10月です。

■岐阜橋は、道路の整備とともに位置を何回か変えており、名称も最初は十八間橋として歴史に現れています。

\*' 明治33年11月

十八間橋架設、開拓道路が村道となる（常呂町岐阜のあゆみ）  
ライトコロ川に18間橋（岐阜橋）が架けられた。これが国道238号線となるのだが、現在まで幾度となく路線の変更が行われている（岐阜開基百年史）

\* 昭和29年10月23日

岐阜橋渡橋式（午前10時）、引き続き議事堂で網走開発建設部種愛の祝賀会（当直日誌）



\* 写真は、大正年間後期の18間橋の工事といわれています



\* 常呂側から見た橋の正面：左手が上流  
西4線5号側から西5線8号の方へ斜めに伸びています



\* 対岸から見た橋の正面



\* 橋の上から下流を見て：奥に見える橋は5号橋



\* 橋の上から上流を見て：6号方面へ